(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	近畿中国森林管理局 計画部 森林技術センター	連絡先	0867-72-2165
所管する業務の概要	国有林を利用した森林・林業に関する技術の開発・改良、及び普及		

1. 基本的な心構え・行動

・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none">・7月に局で実施された接遇研修の伝達研修を実施。伝達研修では、センターの来客だけでなく森林事務所の来客に対して同様に対応する、執務室の整理・整頓に心がける等を確認した。・新たな人事評価制度の期首面談を利用して、組織の業務目標、担当業務範囲について共有化を図った。・ビジョンステートメントを所内会議で伝達し、執務室内に掲示した。・森林・林業技術開発推進検討会において市や森林組合等の関係者から地域のニーズを聞く等の取組をおこなっている。	<ul style="list-style-type: none">・接遇研修等を踏まえ、引き続き適切・丁寧・正直な対応に努める。・人事評価制度を通じ、各人の所掌事務の範囲について引き続き再チェックを実施する。・ビジョンステートメントについて、所内会議等の機会をとらえ再確認を継続する。・技術開発課題の取組を通じ学識経験者等との連携は十分図られているが、国有林をフィールドとした取組が主であり、地域の森林所有者等への情報発信が不十分。広報等の媒体を積極的に活用する。

2. 政策・事業等の企画立案・推進

・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
<p>(1) 業務の点検、分析・検証</p> <ul style="list-style-type: none">・森林・林業技術開発推進検討会において市や森林組合等の関係者から技術開発に関する意見の聴取をおこなっている。	<ul style="list-style-type: none">・局幹部が臨席した検討会の席上での意見は出にくいことから、日常業務を通じて、森林所有者や民有林関係者から得られた意見を業務に反映する方策を検討。

<p>(2) ニーズの把握等の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部からの要望や提案があった場合は丁寧に対応するようにしている。 ・提案については、副所長、所長に口頭で伝達し、対応可能かどうか検討をおこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術開発業務では苦情等が発生する案件が少なく、対応基準・ルール等は定めることはせず、引き続き、案件が発生した場合は、担当と管理者で協議して対応することを徹底していく。
<p>(3) 関係部署との情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山森林管理署と業務打合せを行い、技術開発課題について情報交換を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換はルーチン業務でないので疎かになるケースがある。署方面の出張の際には極力立ち寄り情報交換を行う。
<p>(4) 職員や業者等への説明方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部への説明の際には、局から提供された説明用のプレゼン資料を活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・局から資料の提供がない場合、配布文書のみでの説明に留まっている。説明時には事例をあげるなど、解りやすくなるよう工夫する。

<h3>3. リスク管理</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<p>(1) リスク管理の手順・ルール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金品の紛失等を受け、防犯カメラを導入し、庁舎のカギの交換を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・測定器具等貴重な機器の管理はロッカーにしまい、施錠をする等の取組を引き続き励行する。 ・防犯カメラについて定期的に作動状況をチェックする。
<p>(2) 過去の失敗や教訓の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・失敗、ミス等の情報については共有化を行うようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・失敗等が発生した場合は速やかに上司に報告し、情報の共有化を図り、再発の防止に努める。

<h3>4. その他の重要な取組</h3>	
<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っている取組や工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ・点検によって得られた課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> ・少人数の職場であるため、日頃から、管理者からも円滑な 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、円滑なコミュニケーションを図ることができ

コミュニケーションを図っている。

- ・単純作業については、臨時職員を活用している。
- ・共同研究者の来所を利用し、研究者が取り組んでいる研究課題に関するプレゼンテーションを内部向けに実施。

るよう取り組んでいく。なお、職員同士の会話については外部から誤解を受けないよう配慮する。